

バリアフリー通信

No.4 (通算14号) 2007年7月19日 札幌学院大学バリアフリー委員会

スポーツ交流会

7月7日(土)午前10時から札幌学院大学第2キャンパスにて「スポーツ交流会」が開催されました。種目は「ゴロバレー」、「ボーリング」、「車椅子借り物競走」の3つでした。参加者は約70名でした。

☆ゴロバレー

第1種目の競技は札幌学院大学バリアフリー委員会が主催した「ゴロバレー」でした。バリアフリー委員会の学生や他大学の学生、一般の方など多くの方が参加していました。参加者は5チームに分けられ、トーナメント形式で戦いました。ゴロバレーのルールは、立ち膝の状態ではバレーボールのネットの下から相手チームのコートへボールを打ち返すというものです。最初は慣れない様子であまりラリーが続いていませんでしたが、途中からコツをつかみ激しい攻防を繰り広げていました。どのチームも試合が終わるごとに挨拶をし、「良い試合だった。」などと握手をしている姿が見受けられました。そうして、とても良い雰囲気の中第1種目は終わりました。(文責 澤田晴恵)



☆ボーリング

第2種目は北翔大学が企画した「ボーリング」です。まず、ピンに見立てたペットボトルを相手のエリアに並べ、その後一人ずつボールを転がしていきます。20分以内に、並べられた全てのピンを倒すか、20分経過した時点で倒れたピンの数が多いチームの勝利となり、トーナメント形式で争われました。この種目はいかに難しくピンを並べるかが重要になります。初めはどのチームも好調ですが、終わりが近づくとつれピンはなかなか倒れず、悪戦苦闘しながらも楽しんでいる参加者が沢山見受けられました。(文責 兜いずみ)



ウラに続く

☆車椅子借り物競走

最後にフィナーレである「車椅子借り物競走」が行われました。4グループに分かれてトーナメント形式でした。車椅子でジクザクに移動して、借りる物が書かれた紙を一枚選びその内容に当てはまるものを持ってきてそのままゴールするという極めて単純なルールでした。しかし初めて車椅子に乗る人にとっては操作が難しく、なかなか思うとおりに動かない人がいれば、借り物の内容に当てはまる物がなく右往左往する人がいました。みんなは真剣且つ楽しく、それぞれのチームは盛り上がっていました。(文責 芦崎航)



札幌学院大学バリアフリー委員会の紹介録画と取材がありました！

1. UHB放送予定

ユニバーサルデザインキャンペーン番組 UHB「石井ちゃんとゆく！」

2007年7月26日(木)21時54分～22時 「テイクに挑戦！」

2007年8月2日(木) 21時54分～22時

「札幌学院大学バリアフリー委員会」

2. リクルート「カレッジマネジメント」2007年9月初旬発行予定に掲載

《当代学生のリーダー》 BF委員会 学生リーダー 敦賀佑樹

♪編集後記♪

山本 由貴：今回も編集作業のみでしたが、楽しかったです☆次は記事も書けるように頑張ります！！

澤田 晴恵：記事を書くのが楽しくなってきました。

兜 いずみ：編集作業も2回目となり、少しずつですが慣れてきたと思います☆

芦崎 航：交流会の楽しさをうまく伝えられたでしょうか？オレは楽しかったっす！！

山田 広幸：今回は広報部に入ったばかりで見ているだけだったので、次は役に立ちたいです。

萱野 翔太：今回は構成のみの参加でしたが、役立っていると幸いです。

山田 洸平：No. 4はスポーツ交流会の特集と取材についての連絡です。段々と新入部員が慣れてきてくれて助かっています。これからも頑張りますので、ご協力よろしくをお願いします。